

**【考え・基礎知識】**

介護の役割や介護従事者の専門職としての職務内容について説明できる。

**【つながり】**

在宅介護と施設介護における介護従事者の役割や機能の違いについて多面的・多角的に考察することで、求められる態度について自己の考えを説明できる。

**【応用・ひろがり】**

居住している地域の利用者の生活状況や想いを踏まえ、福祉ニーズに合った介護従事者の役割や機能を提案できる。

- ◇ 学年 第2学年
- ◇ 単元名 介護従事者の役割
- ◇ 単元の目標 介護従事者の定義や義務に関する基礎的な知識を習得し、介護従事者の役割や機能について理解するとともに、介護を必要とする人に対して尊厳ある暮らしを支えるための介護従事者の役割や機能について多面的・多角的に考察することで、求められる態度について自己の考えを説明できる。

時	主な学習活動
1	・介護の役割や介護従事者の職務内容について確認する。
2	・介護従事者が活躍できる職場を調べ、それぞれの特徴をまとめる。
3	・在宅介護と施設介護における介護従事者の役割や機能の違いについて、多面的・多角的に考察する。→ 本時
4	・介護従事者に求められる態度について、自分の考えを説明する。

主体的な学びを促すために、実際に介護実習で行う質問を考えること（質問づくり）に取り組みませる。

- ◇ 本時の目標 介護従事者の役割や機能について、介護実習で行う質問を考えること（質問づくり）に取り組みさせることで多面的・多角的な考察ができる。
- ◇ 学習の流れ（3時間目/全4時間）

学習活動	指導上の留意事項（◇） （◆「努力を要する」状況と判断した生徒への指導の手立て）	評価規準〔観点〕 （評価方法）
<p>1 課題意識をもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護の役割、介護従事者の役割及び機能を踏まえ、前時でまとめた在宅介護と施設介護の特徴について確認する。</li> </ul> <p>課題 介護を提供する場所によって、介護従事者に求められる役割や機能に違いがあるのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の介護実習では、この課題に対する解を得るために、何を調べることが有効か考える。</li> </ul>	<p>◇前時までの学習内容のポイントを教師が問いかける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護従事者の職務内容は何か。</li> <li>・在宅介護と施設介護はそれぞれどのような特徴があるのか。</li> </ul> <p>◇介護実習の内容を説明し、疑問点など直接聞いてみたいことはないかと問いかける。</p>	<p>【課題発見】</p> <p>介護従事者が活躍できる職場の特徴を比較することで、求められる役割や機能の違いに気付かせる。</p>
<p>2 本時のめあてを確認する。</p> <p>めあて 介護実習において、実際に従事している介護従事者の方に対し、その役割や機能について聴き取るための質問づくりをしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・質問の焦点を知る。</li> </ul>	<p>◇質問の焦点「介護従事者の役割や機能」を提示する。</p>	
<p>3 質問づくりのルールについてグループで話し合う。</p>	<p>◇ルールを守る際の難しさについて互いの考えを話し合わせ、グループ内でお互いの意見が発言しやすい環境に整える。</p>	<p>【深い学び】</p> <p>介護実習において、実際に質問する内容を考えさせ、質問の仕方を工夫することでこれまで学習した知識を再構築させる。</p> <p>・介護従事者の役割や機能について、多面的・多角的に考察している。 〔思考・判断・表現〕 （ワークシート）</p>
<p>4 質問をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人で質問をできるだけ多く考える。</li> </ul> <p>&lt;予想される生徒の反応&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護の役割は何か。 ・介護従事者として、介護の仕事で意識していることは何か。</li> <li>・利用者の想いを確認する上で留意することは何か。 ・在宅介護と施設介護での担う役割の違いは何か。</li> </ul>	<p>◇個人で質問を考えた後に、グループで共有させる。</p>	
<p>5 質問を改善する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ協議により、閉じた質問は開いた質問に、開いた質問は閉じた質問に置き換える。</li> </ul>	<p>◆介護の職場を想起させ、実際に聞いてみたいことを考えさせる。</p> <p>◇質問を置き換える中で、得たい情報を得るには閉じた質問と開いた質問のどちらがよりよいかを考えさせる。</p>	
<p>6 質問を絞り込み、優先順位をつける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・質問を3つに絞る。</li> </ul>	<p>◇3つまで絞り込む際の理由と優先順位の理由を考えさせる。</p>	
<p>7 本時のまとめを行う。</p> <p>生徒のまとめ例 グループで質問づくりを行う前は、単純に聞きたいことを羅列していただけだったが、みんなで意見を出し合ったり、質問を改善したりすることで介護従事者の役割や機能について、知りたいことが明確になった。介護従事者の役割は、利用者の生活の自立をめざして支援することであり、職場での違いはないと考えるが、機能の違いは、利用者の状況により多様化するのではないかという質問をつくることで考えを深めることができた。これから介護実習に行って、実際の介護従事者の方に質問することが楽しみになった。</p>		
<p>8 本時を振り返り、次時につなげる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護従事者の役割や機能を振り返り、求められる態度とは何かを考える。</li> </ul>	<p>◇在宅介護と施設介護という異なる職場において、求められる態度の違いはあるのかと問いかける。</p>	